

特集 多様化するニーズを見据えて

XIOR (エクシオール)

開発に込めた思い

日本国内向け標準型マシンルームレス・エレベータ New「XIOR (エクシオール)」を12年ぶりにフルモデルチェンジして、2020年4月より販売を開始しました。



取締役専務執行役員
商品開発本部長
浅野 隆史

新標準機種エレベータ「エクシオール」は、昨今のエレベータへの多様化するニーズに幅広く応えるため、最新技術を取り入れながらチャレンジングな取り組みを重ね、ようやく具現化しました。また、昇降機に特化したメーカーとして、「専業メーカーの本気。スタンダードを超えていく。」という、次世代のエレベータづくりへの挑戦をコンセプトに掲げ、業界初となる機能や多くの技術・仕様を盛り込んでいます。

移動のための手段であるエレベータに必要とされるのは、使い勝手の良さ、それが「快適さ」や「安心」につながります。

そのため、主に3つの特徴を持たせました。1つ目は、業界に先駆けたエレベータ専用クーラーの標準装備。日本の厳しい夏に、涼しいエレベータが移動空間をより快適に保ちます。2つ目は、最大定格速度分速120mのラインアップ。乗場での待ち時間を従来比で最大10%短縮し、利用者の満足度向上を図ります。3つ目は、大型液晶モニターの搭載。緊急時の4か国語表示にも対応し、さらに“安全・安心”を支えます。ニュースや天気予報などが配信される、情報モニターを追加することもできます。

また、ボタンに触れることなくタッチレスで先行階を登録できる機能や、エレベータの混雑度を表示し、3密を回避できるなど、衛生面の機能も充実させました。これらの機能は、新型コロナウイルス感染症対策として効果が期待できると、お客さまから多くのお問い合わせをいただいています。今後も、お客さまとコミュニケーションを重ねながら、新しい時代につながるエレベータの新常識をつくり、よりよいエレベータの開発につなげていきます。

衛生面の機能が充実

新しい「エクシオール」は、衛生面の機能を拡充しました。さまざまな感染症対策としても、期待されています。

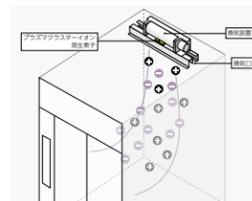
非接触ボタン

赤外線センサーに手をかざすことで、ボタンに触れず、エレベータの呼び登録や行き先階登録が可能で、



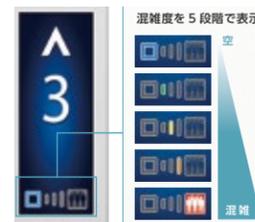
イオンフル

空気中のカビ菌やアレル物質、タバコの付着臭を分解・除去するシャープ株式会社の「プラズマクラスター技術」を活用し、エレベータ内の空気の汚れを浄化します。



混雑度表示

エレベータ内の混雑状況を5段階で表示することで、利用者は到着するエレベータにどのくらいの人に乗車しているかを事前に把握でき、3密を避ける判断の一助となります。



抗菌ボタン

素材に抗菌性樹脂を練り込んでおり、細菌の増殖を抑制。塗装施工より耐久性に優れ、劣化などで剥がれる心配もありません。

EZ-SHUTTLE

エレベータの運転効率化を図る先行階登録システム「EZ-SHUTTLE」

エレベータをスムーズに運行する、先行階登録システムの需要が欧米を中心に高まっています。フジテックは、2006年に米国の「Metropolitan Park West Tower」に初めて納入したほか、これまで世界で約50のプロジェクトに、本システムを搭載したエレベータを納入しています。



移動時間の短縮を実現

出勤時のオフィスビルのロビー階には、短時間に多くの利用者が集まります。乗降人数が多い時はエレベータの停まる回数が増え、目的階に到達するまでの時間も増加します。その悩みを解決する先行階登録システムが「EZ-SHUTTLE (イージーシャトル)」です。

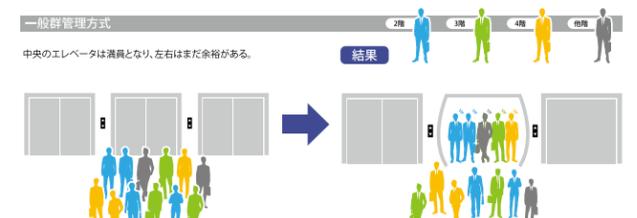
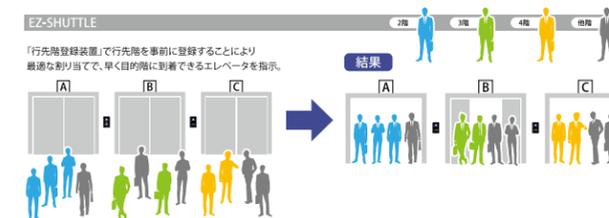
乗場に設置された「先行階登録装置」に目的階を入力すると、画面に乗車するエレベータの号機が表示され、どのエレベータに乗ればよいかを誘導します。これにより、エレベータでの移動に要する時間を最大で50%短縮*。先行階を前もって登録することで、効率的なエレベータの運行管理が可能となりました。当社では、乗降人数が多い中規模～大規模 (エレベータ

タ台数3～8台)のオフィスビルを中心に提案しています。

*当社従来比 (オフィスビルシミュレーション結果に基づく)

さまざまな状況に対応可能

「EZ-SHUTTLE」は、乗車前の先行階登録により、利用者の待ち時間や移動時間の短縮に向けてエレベータの運行を制御するとともに、将来発生する利用者の待ち時間なども予測・考慮し制御することができます。セキュリティシステムとの連携も可能で、ICカード認証で利用者がアクセスできる階を制限するほか、セキュリティゲートでICカードをかざすだけで、あらかじめ登録された先行階を自動的に登録できます。



施工事例

京急グループ本社 (神奈川県横浜市)

国内で初めて先行階登録システム「EZ-SHUTTLE」を搭載。

竣工：2019年8月

施主：京浜急行電鉄株式会社

設計：大成建設株式会社 一級建築士事務所

施工：大成・京急建設共同企業体

エレベータ納入台数：9台

